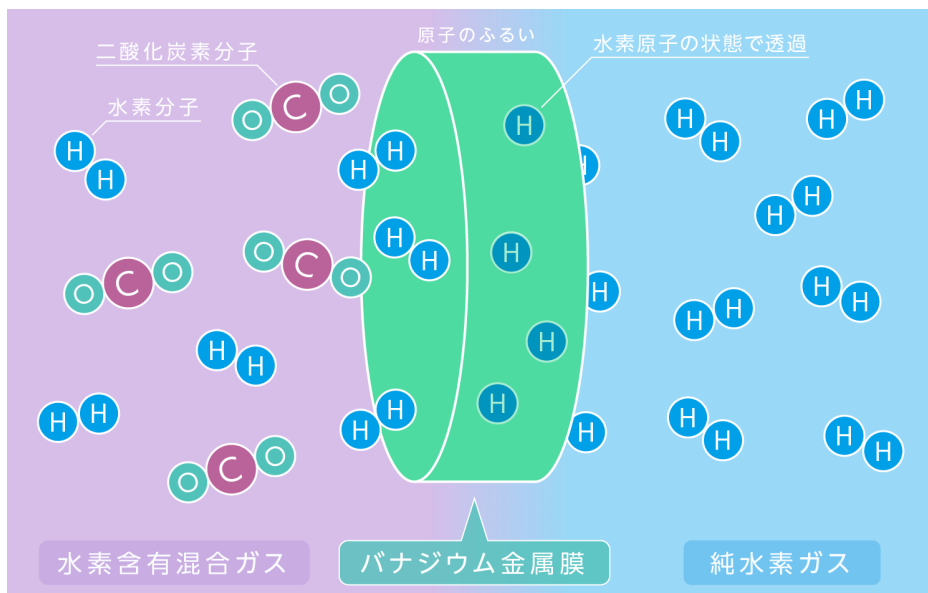


世界最先端の水素精製技術で水素流通をDX、水素社会の実現を加速 株式会社ハイドロネクストに投資を実行

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（本社：京都市中京区、代表取締役社長：松本 直人、以下「FVC」）は、株式会社豊和銀行（本店：大分県大分市、取締役頭取：権藤 淳、以下「豊和銀行」）と共同で設立した「ほうわ創業・事業承継支援投資事業有限責任組合（以下「ほうわ創業・事業承継支援ファンド」）」より、水素透過金属膜の活用による水素社会実現に挑戦する株式会社ハイドロネクスト（本社：大分県大分市、代表取締役：永井 正章、以下「ハイドロネクスト」）に投資を実行しましたことをご知らせいたします。なお、今回の資金支援は、株式会社大分銀行の子会社である大分ベンチャーキャピタル株式会社が運営する「大分VCサクセスファンド6号投資事業有限責任組合」との協調支援となります。大分県内の地域金融機関が連携し、同社の成長をサポートしてまいります。



◆投資先企業について

ハイドロネクストの水素分離技術は、水素原子が金属に溶け込む性質を利用し、バナジウム金属膜を透過させることで、超高純度の純水素ガスを取り出すことができます。

2015年に締結されたパリ協定に加え、2020年に日本政府が「2050年カーボンニュートラル（温室効果ガス実質排出ゼロ）」を宣言したことで、脱炭素社会の実現を可能とするエネルギーとして、

より一層、水素に注目が集まっています。水素エネルギー市場は2030年には世界市場160兆円とも言われています。水素社会の実現においては、いかに経済的に生産し、貯蔵・輸送するかが課題です。これまで主に想定されていた製造工程は、原材料となる褐炭を液化水素に変換し、大量に輸入する規模の経済によりコストダウンを図るモデルでしたが、これに対し同社の技術は、水素を含んだ物質をガス状態にし、そこから水素だけを取り出すことが可能となるため、水素製造の低コスト化に加えて、水素流通における昇圧・貯蔵・輸送というコストが大きく削減できることが期待されています。

同社が所在する大分市には九州唯一の大分石油化学コンビナートがあり、同コンビナートから発生する大量の純度の低い副生水素をどう利活用するかは地域の課題でもあります。同社は昭和電工株式会社、清水建設株式会社などの企業と環境省の実証実験に取り組む他、デバイス製造には同コンビナートを下支えする製造業とも連携し、「大分発世界へ」の水素産業を目指しています。

商 号 株式会社ハイドロネクスト
代 表 取 締 役 永井 正章
本 社 所 在 地 大分県大分市大字三佐 650 番地の 2
設 立 日 2015 年 12 月
U R L <https://www.hydronext.co.jp/>

◆ほうわ創業・事業承継支援ファンドについて

ほうわ創業・事業承継支援ファンドは FVC として初の九州地域での地方創生ファンドであり、創業支援、事業承継支援、地域活性化に寄与することを目的としています。豊和銀行の営業エリア（主に大分県）に本社や拠点置く中小企業を、投資対象としています。豊和銀行の支援専門部署であるソリューション支援部が中心となり、地域に根差した深いネットワークを活用し、企業課題に応じて、地域内で活動する企業の伴走支援を行っています。

また、当ファンドと連携協力協定を締結した大分県産業創造機構（おおいたスタートアップセンター）や大分県事業引継ぎ支援センターなどの支援機関が投資先の後方支援を行います。

◆フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（FVC）について

京都に本社を置く独立系ベンチャーキャピタル。地域のベンチャー企業を支援するための「地方創生ファンド」と事業会社のオープンイノベーションを促進するための「CVC ファンド」に取り組んでいます。また、資金を投入するだけでなく、長期的な事業継続に向け、事業育成、人材育成、事業コンサルティングなどの支援を行っています。

商 号 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
代表取締役社長 松本 直人
本 社 所 在 地 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町 659 番地 烏丸中央ビル
証 券 コ ー ド 8462 JASDAQ スタンダード
U R L <https://www.fvc.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ



100年つづく「のれん」をご一緒に。

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
〒604-8152 京都市中京区烏丸通錦小路
手洗水町659番地 烏丸中央ビル
Tel 075-257-2511 Fax 075-211-1601

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 担当：投資 2 部
電話：075-257-6656 メールアドレス：fvc-pr_kyoto@fvc.co.jp